学校番号	１０１５

平成 31 年度　芸術科音楽

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「MOUSA 2」（教育芸術社）						
副教材等	自主作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」の各分野を年間を通して学習する。
・学習の到達度は、授業で配布するチェックシート、授業ノート、実技テストで評価する。
・音楽の学習は、基礎を繰り返し練習し、クラスメートとともに演奏し、自分の演奏を聴いてもらうことではじめて「形」のあるものになる。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。また、一つのことに根気よく取り組む姿勢を身に付け、よき社会人として社会に貢献できる人材育成の一助とする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、個性豊かに歌唱･器楽・鑑賞の学習に主体的･意欲的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱･器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて個性豊かな表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱･器楽の技術を身に付け、創造的・個性的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出物	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	響きと心を合わせよう	〔歌唱〕 世界に一つだけの花	○	○	○		a:曲想、歌詞の内容、楽曲の背景を理解し、イメージを持って主体的に練習に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（リズム、テンポ、メロディ等）を理解し、歌詞の内容から曲想を感じ取り表現を工夫している。 c:「三部合唱」を歌うために必要な歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	弾き語りに挑戦①ギター編	〔器楽〕 「弾き語りに挑戦！」曲集	○	○	○		a:ギターの音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かした演奏を学習しようと主体的に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（音色、リズム、コード、テンポ、形式等）を理解し、音楽表現を工夫してどのように演奏するかについて自分の考えを持っている。 c:ギターの音色や奏法の特徴を生かした表現をするために必要な技術を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽を聴く力をつけよう①	〔鑑賞〕 ブルーマン・ブラザーズ バードランド	○			○	a:声や楽器の音色の特徴、表現上の効果、楽曲の文化的・歴史的背景等に関心を持ち、鑑賞の学習に積極的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚し、声や楽器の特徴と表現上の効果を感じ取り、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを感じ取って聴いている。	ワークシート

前期期末	弾き語りに挑戦②キーボード編	〔器楽〕 「弾き語りに挑戦！」曲集 糸	○	○	○		a:キーボード奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かした演奏を学習しようと主体的に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（音色、リズム、コード、テンポ、形式等）を考え、音楽表現を工夫してどのように演奏するかについて理解している。 c:キーボード奏法の特徴を生かした表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽を聴く力をつけよう②	〔鑑賞〕 森の木琴 スティールパン	○			○	a:楽器の音色の特徴、表現上の効果、楽曲の文化的･歴史的背景等に関心を持ち、鑑賞の学習に積極的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚し、楽器の特徴と表現上の効果を感じ取り、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを感じ取って聴いている。	ワークシート
後期中間	ドゥワップを楽しもう	〔歌唱〕 So much in love	○	○	○		a:曲想、歌詞の内容、楽曲の背景を理解し、イメージを持って主体的に練習に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（リズム、テンポ、メロディ等）を知覚し、歌詞の内容から曲想を感じ取り表現を工夫している。 c:ドゥワップの特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	合奏を楽しもう①	〔器楽〕 スタジオジブリ・メドレー	○	○	○		a:合奏曲やメドレーの構造・特徴に関心を持ち、それらを生かした演奏を学習しようと主体的に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（リズム、テンポ、形式等）を考え、音楽表現を工夫してどのように演奏するかについて理解している。 c:担当楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽を聴く力をつけよう③	〔鑑賞〕 オーケストラで聴くゲームの音楽 ジャズで聴くアニメソング	○			○	a:楽器の音色の特徴、表現上の効果、楽曲の文化的・歴史的背景等に関心を持ち、鑑賞の学習に積極的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を理解し、楽器の特徴と表現上の効果を感じ取り、その楽曲のよさや美しさを感じ取って聴いている。	ワークシート
後期期末	ボディ・パーカッションに挑戦	〔器楽〕 Prelude　Ⅰ	○	○	○		a:　楽曲の成り立ち・構造を理解し、イメージを持って主体的にに取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（リズム、テンポ等）を理解し、表現を工夫している。 c:ﾎﾞﾃﾞｨﾊﾟｰｶｯｼｮﾝの特徴を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	合奏を楽しもう②	〔器楽〕 スタジオジブリ・メドレー	○	○	○		a: 合奏曲やメドレーの構造・特徴に関心を持ち、それらを生かした演奏を学習しようと主体的に取り組んでいる。 b:楽曲を形作っている要素（リズム、テンポ、形式等）を考え、音楽表現を工夫してどのように演奏するかについて理解している。 c:担当楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現をするために必要な技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	音楽を聴く力をつけよう④	〔鑑賞〕 ブラスバンドで聴くディズニー名曲集 ハンドベルの響き	○			○	a: 楽器の音色の特徴、表現上の効果、楽曲の文化的・歴史的背景等に関心を持ち、鑑賞の学習に積極的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を理解し、楽器の特徴と表現上の効果を感じ取り、その楽曲のよさや美しさを感じ取って聴いている。	ワークシート

※　表中の観点について　a: 音楽への関心・意欲・態度　b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能　d: 鑑賞の能力

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。